



## 2023年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年2月13日

上場会社名 株式会社ブロードバンドセキュリティ 上場取引所 東  
 コード番号 4398 URL <https://www.bbsec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 滝澤 貴志  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員兼管理本部長 (氏名) 谷 直樹 TEL 03 (5338) 7430  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 2023年3月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家・報道関係者向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2023年6月期第2四半期の業績（2022年7月1日～2022年12月31日）

#### （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第2四半期	2,975	16.7	333	41.2	327	43.1	259	74.7
2022年6月期第2四半期	2,550	22.2	236	73.6	229	75.2	148	73.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第2四半期	59.19	58.74
2022年6月期第2四半期	33.46	33.19

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第2四半期	3,411	1,490	43.7
2022年6月期	3,148	1,237	39.3

（参考）自己資本 2023年6月期第2四半期 1,490百万円 2022年6月期 1,237百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2023年6月期	—	5.00	—	—	—
2023年6月期（予想）	—	—	—	5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年6月期の業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	11.2	580	14.0	571	14.8	400	13.5	90.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年6月期2Q	4,566,474株	2022年6月期	4,566,374株
② 期末自己株式数	2023年6月期2Q	174,268株	2022年6月期	185,170株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年6月期2Q	4,384,255株	2022年6月期2Q	4,439,621株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) キャッシュ・フローの状況 .....	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社は「便利で安全なネットワーク社会を創造する」というビジョンのもと、多様な業界で拡大するDX（デジタルトランスフォーメーション）など「デジタル技術による変革」を情報セキュリティ技術により支援し、サイバー犯罪から企業および消費者を守ることが重要な責務であると考えて事業を展開しています。

当第2四半期累計期間においては、前第2四半期累計期間に比べ、すべての売上区分において、増収となりました。「セキュリティ監査・コンサルティングサービス」については、第1四半期と同様、既存事業における金融業界向けの監査ビジネスが順調に推移したことに加え、金融業界以外の企業向けの、セキュリティアドバイザー事業の売上が寄与しました。

また「脆弱性診断サービス」においては、企業からの旺盛な需要の継続と、それに対応する人員体制の強化が奏功し、売上が順調に推移しました。さらに「情報漏えいIT対策サービス」においても、情報漏えい事故調査を取り扱うデジタルフォレンジックと呼ばれる緊急対応サービス、中でもクレジットカード情報の漏えい調査の需要が大幅に増加するとともに、エンドポイントセキュリティの運用監視といった、1年以上の契約期間に基づく継続取引が増加しました。

この結果、当第2四半期累計期間における経営成績は、売上高2,975,862千円（前年同四半期比16.7%増）、営業利益333,466千円（前年同四半期比41.2%増）、経常利益327,954千円（前年同四半期比43.1%増）、四半期純利益259,525千円（前年同四半期比74.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は2,298,471千円となり、前事業年度末に比べ88,688千円増加いたしました。その主な内容は、現金及び預金が94,096千円減少した一方で、受取手形及び売掛金が168,192千円増加したことなどによるものであります。

固定資産は1,112,732千円となり、前事業年度末に比べ174,480千円増加いたしました。その主な内容は、リース資産が133,717千円、繰延税金資産が46,673千円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は3,411,203千円となり、前事業年度末に比べ263,168千円増加いたしました。

#### (負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は1,430,937千円となり、前事業年度末に比べ28,488千円減少いたしました。その主な内容は、未払費用が18,808千円増加した一方で、契約負債が113,336千円減少したことなどによるものであります。

固定負債は489,593千円となり、前事業年度末に比べ92,967千円増加いたしました。その主な内容は、長期借入金金が57,304千円減少した一方で、長期リース債務が128,833千円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は1,920,531千円となり、前事業年度末に比べ10,478千円増加いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は1,490,672千円となり、前事業年度末に比べ252,689千円増加いたしました。その主な内容は、四半期純利益259,525千円を計上したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は43.7%（前事業年度末は39.3%）となりました。

### (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末に比べ94,096千円減少し、1,168,420千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果得られた資金は104,644千円（前年同四半期は238,026千円の収入）となりました。その主な内容は、税引前当期純利益327,954千円の計上、売上債権の増加額△168,192千円などによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果使用した資金は54,962千円（前年同四半期は49,701千円の支出）となりました。その主な内容は、固定資産の取得による支出54,962千円があったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果使用した資金は143,491千円(前年同四半期は264,275千円の支出)となりました。その主な内容は、ファイナンス・リース債務の返済による支出75,235千円、長期借入金の返済による支出61,418千円があったことなどによるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、当第2四半期累計期間の業績および受注実績が予定通りに推移したことから、2022年8月12日の「決算短信[日本基準](非連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、当資料に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。特に新型コロナウイルスの感染拡大により、市場環境が大幅に変動した場合には、予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,262,517	1,168,420
受取手形及び売掛金	632,841	801,033
商品及び製品	7,061	6,475
仕掛品	26,614	15,843
前払費用	281,740	306,919
その他	2,806	4,583
貸倒引当金	△3,799	△4,806
流動資産合計	2,209,782	2,298,471
固定資産		
有形固定資産		
建物	25,107	25,507
減価償却累計額	△9,148	△10,084
建物(純額)	15,958	15,423
工具、器具及び備品	359,108	373,544
減価償却累計額	△296,931	△313,304
工具、器具及び備品(純額)	62,176	60,239
リース資産	326,292	496,011
減価償却累計額	△165,365	△168,246
リース資産(純額)	160,926	327,764
有形固定資産合計	239,061	403,427
無形固定資産		
ソフトウェア	176,447	184,200
ソフトウェア仮勘定	255,828	250,889
リース資産	157,591	124,470
その他	72	60
無形固定資産合計	589,940	559,621
投資その他の資産		
関係会社株式	0	0
出資金	500	500
長期前払費用	21,598	16,439
繰延税金資産	13,125	59,798
敷金及び保証金	74,025	72,945
その他	0	0
投資その他の資産合計	109,249	149,682
固定資産合計	938,252	1,112,732
資産合計	3,148,035	3,411,203

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	232,333	235,573
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	121,929	117,815
リース債務	137,634	149,187
未払金	59,598	75,590
未払費用	35,253	54,062
未払法人税等	129,229	131,505
未払消費税等	94,609	71,847
預り金	37,237	42,522
契約負債	564,423	451,086
その他	1,176	1,747
流動負債合計	1,513,426	1,430,937
固定負債		
長期借入金	147,901	90,597
リース債務	183,870	312,703
退職給付引当金	61,677	83,115
その他	3,176	3,176
固定負債合計	396,625	489,593
負債合計	1,910,052	1,920,531
純資産の部		
株主資本		
資本金	293,745	293,785
資本剰余金	220,112	222,082
利益剰余金	945,885	1,183,504
自己株式	△221,760	△208,699
株主資本合計	1,237,982	1,490,672
純資産合計	1,237,982	1,490,672
負債純資産合計	3,148,035	3,411,203

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
売上高	2,550,748	2,975,862
売上原価	1,770,457	2,026,005
売上総利益	780,291	949,857
販売費及び一般管理費	544,141	616,390
営業利益	236,149	333,466
営業外収益		
受取利息	38	46
その他	-	390
営業外収益合計	38	436
営業外費用		
支払利息	6,903	5,248
為替差損	133	699
営業外費用合計	7,037	5,948
経常利益	229,150	327,954
特別損失		
関係会社株式評価損	3,308	-
特別損失合計	3,308	-
税引前四半期純利益	225,842	327,954
法人税等	77,278	68,428
四半期純利益	148,563	259,525

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	225,842	327,954
減価償却費	135,242	115,558
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	968	1,007
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,989	21,438
受取利息及び受取配当金	△38	△46
支払利息	6,903	5,248
為替差損益 (△は益)	△971	931
関係会社株式評価損	3,308	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△152,309	△168,192
棚卸資産の増減額 (△は増加)	11,774	11,356
仕入債務の増減額 (△は減少)	14,662	3,239
契約負債の増減額 (△は減少)	8,610	△113,336
その他	31,313	18,732
小計	290,296	223,891
利息及び配当金の受取額	38	46
利息の支払額	△7,676	△6,075
法人税等の支払額	△44,631	△113,217
営業活動によるキャッシュ・フロー	238,026	104,644
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△49,611	△54,962
その他	△90	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,701	△54,962
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△62,180	△61,418
配当金の支払額	△19,258	△21,907
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△83,313	△75,235
ストックオプションの行使による収入	440	80
自己株式の取得による支出	△99,962	-
自己株式の処分による収入	-	14,990
財務活動によるキャッシュ・フロー	△264,275	△143,491
現金及び現金同等物に係る換算差額	332	△287
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△75,619	△94,096
現金及び現金同等物の期首残高	945,606	1,262,517
現金及び現金同等物の四半期末残高	869,987	1,168,420

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。